

あそぶ



たまり場ぱれっと (1983年7月設立)

- 余暇活動を障害のある人たちと共に行なう事業
おしゃべり・スポーツ・パーティー・旅行・英会話教室など、様々なプログラムを行なっています。障害や年齢、国籍に関わらず、新しい可能性と仲間を見つける場です。



思い・夢

『人に喜ばれるような仕事がしたい』
『友人と携帯電話で話したい』
『一人暮らしをしたい』
『仕事帰りに同僚と飲みに行きたい』
『友達同士で旅行に行きたい』

誰もが望むことなのに、障害があることでこうした「あたり前なこと」が限られています。
福祉や社会の枠にとらわれないで、
発想を転換し、新しい社会を創造すること、
「誰もがあたり前に暮らせる社会」を目指して常にチャレンジしていきたいと「ぱれっと」は考えています。

<らす



えびす・ぱれっとホーム (1993年8月開所)

- 知的障害者を対象としたケアホーム運営事業
- 知的障害者を対象とした緊急一時保護委託事業

渋谷区在住者を対象とした、ケアホーム(6名)とショートステイ(2名)を運営しています。
共同生活での様々な経験を通し、地域の中であたり前の暮らしと自立を目指しています。



はたらく



おかし屋ぱれっと (1985年4月開所)

- 障害のある人たちを対象とした就労支援事業
「お客様に喜ばれる商品づくり!」をモットーに、知的に障害のある人たち(通所員)と共に、クッキー・ケーキの製造・販売を行なっています。給料が多くもらえるよう従業員一同売上UPを目指し、企業にチャレンジしたい通所員には就労支援を行なっています。



つたえる



ぱれっとつうしんとホームページ

- 広報、啓発活動事業
ぱれっとつうしん(年10回発行)やホームページなどで情報発信を行なっています。



<http://www.npo-palette.or.jp>

国をこえる



ぱれっとインターナショナル・ジャパン

(1999年10月設立)

- 国外の民間非営利団体との交流と研修事業
- 障害のある人を対象とした国際支援事業



福祉の分野に限らず、社会的・文化的な側面からも異なる国を見ることにより、視野を広げることを目的とした国際交流プログラムを行なっています。1999年には、スリランカに Palette を設立し、現地の障害者の就労支援活動を10年間実施しました。また、アジアの国々からインターン生を受け入れ、それぞれの福祉をお互いに学びあう場を設けています。



Restaurant & Bar Palette

(1991年1月開店)

- 障害者・健常者・外国人がともに働く株式会社
「誰でも食べに来られるあたり前のレストラン」を目指し、スリランカカレー、体に優しい香辛料料理とお酒を提供する空間を作っています。
NPO法人と理念を共にする企業体として利益追求の現場で障害のある人たちが働いています。

